

多摩大聖の適性型入試

7年目を迎える「適性型入試」。募集定員は25名。

毎年入学生が25名程度おり、適性型入試を突破した生徒だけの適性型クラスを編成。

将来的には、学習リーダーとして同学年の知的創造力を牽引役を務めています。

特に、「探究学習」「卒業論文」作成では、実力を発揮しており、大学入学選抜では一般選抜だけでなく、総合型選抜で大きな力を発揮し、国公立大学や難関大学の合格を勝ち得ています。また、クラス内での団結力が強く、意欲的な生徒が多いことも特徴です。

適性型そっくり模試

問題解説 & ミニ説明会付き

ラストチャンス!

12月18日(土曜日) 14:00～16:00

*** 本校ホームページより予約をお願いします。**

多摩大聖、適性型入試の3大特徴

- 何と言っても最大の特徴は、自校で約1年かけて練り上げて作成した**東京都立中高一貫校の入試問題に類似させた問題**となっています。合格判定の判断材料として最適です。
- 試験問題は、適性(検査)Ⅰと適性(検査)Ⅱからなり、翌日の公立中高一貫校の入試を考慮して、試験時間は同じですが、**分量は公立中の半分程度**としています。
- 試験当日の夜9時(目標)までに、ご希望の方にメールまたはFAXにて答案用紙に朱入れして(アドバイスを付けて)**返送するサービス付き**です。

適性型入試で求める力

適性Ⅰ

1500字程度の文章を読み、文章の内容を的確に理解して要約し、自分の体験や体験に基づいた意見を意欲的に、また論理的に表現する力が検査されます。

適性Ⅱ

算数・理科・社会的要素の問題に対して、資料・図表などから情報を読み取って分析し、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察処理する力、的確に表現する力が検査されます。

なお、今年度より試験問題には「統一テーマ」を掲げ、それに関する問題作りを行っています。

資料：過去3年間の入試結果

項目/年度	2021年度入試	2020年度入試	2019年度入試
出願者数	48 人	68 人	99 人
受験者数	48 人	64 人	96 人
合格者数	37 人	53 人	81 人
入試倍率	1.30 倍	1.21 倍	1.19 倍

試験日

2月2日(水)
午前

※入試倍率はそれほど高くありませんが、問題難易度に対して例年ハイレベルな入試になっています。